

2021年9月16日

関係各位

マネックス証券株式会社

## 主要ネット証券初、米国株国内店頭取引のサービスを開始

マネックス証券株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：清明祐子、以下「マネックス証券」）は、2021年9月21日（火）（予定）より、米国株国内店頭取引のサービスを開始いたしますので、お知らせいたします。

なお、米国株国内店頭取引のサービス提供は、主要ネット証券<sup>(※)</sup>で初めてです。

### ■背景

マネックス証券は、米国を拠点とするグループ会社「TradeStation Group, Inc.」（トレードステーショングループ、代表者：John Bartleman、所在地：フロリダ州、事業内容：金融商品取引業、金融関連のシステム開発業を傘下に有する中間持株会社）と連携し、他のネット証券各社とは一線を画す米国株取引サービスを実現してまいりました。2019年7月には、業界に先駆けて最低取引手数料を引き下げ、また、日々取扱銘柄の拡充を図るなど、お客様の投資環境をより良いものとするべくサービスの拡充に努めております。この度、お客様に日中でも時差を気にせず米国株をお取引いただけるよう、米国株国内店頭取引サービスを開始することといたしました。

### ■概要

国内店頭取引とは、現地の証券取引所へ注文を取り次ぐ「委託取引」と異なり、マネックス証券が相手方となり、売買を成立させるお取引で、以下のようなものです。

- (1) 日本時間の日中に米国株取引が可能  
取引時間は原則日本時間の12:00～17:00を予定しております。そのため、米国現地時間でのお取引開始時間（日本時間の夜間）を待つことなく、お取引が可能です。
- (2) 注文後即時に約定が成立  
マネックス証券が提示する価格でご注文をいただくと、原則として即時に約定が成立いたします。
- (3) 取扱銘柄は大型株中心に30銘柄  
取扱銘柄はNYダウ30工業株指数構成銘柄やETF等を中心として、開始時点では30銘柄を取扱う予定です。今後は随時追加や入れ替えを予定しています。
- (4) インターネットでの取引が可能  
ウェブ画面上で価格が表示され、マネックス証券の他のサービス同様、インターネット取引が可能です。

## ■サービス開始予定時期

サービス開始予定時期は、2021年9月21日（火）を予定しています。

※ 2021年9月16日（木）現在。主要ネット証券は、auカブコム証券、SBI証券、松井証券、楽天証券、マネックス証券を指します。

詳細はマネックス証券ウェブサイト ([https://info.monex.co.jp/news/2021/20210913\\_01.html](https://info.monex.co.jp/news/2021/20210913_01.html)) をご覧ください。

以 上

### 【マネックス証券でのお取引に関する重要事項】

マネックス証券が扱う商品等には、価格変動等により元本損失・元本超過損が生じるおそれがあります。

投資にあたっては、契約締結前交付書面、目論見書の内容を十分にお読みください。

### 【マネックス証券株式会社について】

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第165号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会、

一般社団法人 金融先物取引業協会、一般社団法人 日本暗号資産取引業協会、

一般社団法人 日本投資顧問業協会